

こどもプラザ事業「太陽の広場」における
民間委託モデル事業の実施について

1 事業の目的

子供・若者の成長の場である家庭・学校・地域等が、安心・安全な居場所としてより良い環境となるよう社会全体に求められています。

本市では、放課後の子供たちの居場所の一つとして、「太陽の広場」事業を、平成15年度(2003年度)から毎週水曜日の開催を目標に、地域ボランティア(フレンド)の見守りにより、各中学校区単位に設置されている地域教育協議会に委託し、全小学校で実施してきました。

先のコロナ禍では地域活動の縮小や休止により、フレンドが不足するなど、今後の運営に影響が大きい地域も出てきています。また、開催回数が月1回という地域も複数あり、開催回数には地域差が出ている状況です。人材不足、事務作業等が地域や学校の負担となっている地域は、事業継続が難しくなるのではとの声もあり、そのような課題解決のために、事業運営で労力の大きい部分を民間事業者に委託することで、地域の負担を軽減し、子供たちが安心して過ごせる居場所(開催回数)を増やすことができ、持続可能な事業とするための検証をしっかりと行うことを目的にモデル事業を実施するものです。

2 事業内容

(1) 実施期間

令和6年(2024年)4月1日から令和8年(2026年)3月31日まで

(2) 実施手法

業務委託による実施

(3) 実施場所

- ① 山田第一小学校(山田東中学校区地域教育協議会)
- ② 江坂大池小学校(豊津西中学校区地域教育協議会)

(4) 選定過程

運営課題で重要な下記の3項目を基準に点数化した順位をつけ、地域の意向や学校規模適正化の状況なども含めて選定。

- ① フレンド数の状況
- ② 開催回数の状況

③ 事務の主な担い手の状況

(5) 委託内容等

	現行の委託	民間委託モデル
① 対象校	36小学校	下記の要件にて、小学校2校を選定 ・学校の状況(児童数、教室数など) ・地域の状況(フレンド数、地域の意向など)
② 委託先	各中学校区 地域教育協議会	留守家庭児童育成室及び放課後キッズスクエア運営を受託している事業者(事業が実施されない場合は一般競争入札)
③ 運営体制	フレンド 各校3名	フレンド3名 *内1名、現場責任者をおく *当該地域のフレンドを中心に、複数登録
④ 開催日	月1回～毎日開催 (地域により異なる)	週2回の開催 (長期休業中は週3回)
⑤ 保護者負担	無し(市民活動災害保障制度)	無し(市民活動災害保障制度)

3 今後の予定

令和6年(2024年)2月	事業者との委託契約締結
2～3月	開始準備(フレンド確保、学校利用の調整など)
4月	モデル事業開始